

アマゾンへ行く



まずは行き先です。アマゾンといえばブラジルのイメージが強かったので、河口の街ベレンか中流の都市マナウスに行くものだと思っていたのですが、話を聞いてみるとペルーのイキトスとのこと。ペルーといえば、マチュピチュやナスカなど山岳と砂漠のイメージが強かったのですが、実はアマゾン川の源流に位置し、広大な熱帯雨林が広がっていることをこのとき知りました。

次に日程です。アメリカ経由で1日半かかるため、現地での滞在を含めて10日間となりました。費用については、当時は円高でずいぶん助かったのですが、飛行機

代が23万円、現地での宿泊費や食事、ボートのチャーター代が10万円かかりました。また黄熱病に感染する危険のある地域だったので、1万円で予防接種を受けておくことにしました。

あとは旅行道具一式に昆虫採集道具、蚊取り線香、虫よけスプレーなどをトランクに詰めて準備完了。大自然の中、どんな生き物と出会うことができるのだろうという期待が半分、食事や風呂・トイレは大丈夫なのだろうかという不安が半分の旅が始まりました。

